

11月は「滞納整理推進強化月間」です

市税等の納め忘れはありませんか。

市民の皆さんのが納付する市税や保険料、使用料などは、防災や福祉、教育など身近な行政サービスや事業を実施する上での大切な財源です。

須崎市では、5月と11月を「滞納整理推進強化月間」と定め、市税等の納付について啓発を行うとともに、未収金の解消を目指して取り組みを強化しています。

市税を滞納すると

いますが、それでも納めない人に対しては、財産の差し押さえなどの滞納処分を実施しています。滞納処分は、督促状を送付した日から10日を経過すると行うことになりますのでご注意ください。

また、市税の納付が納期から遅れた場合は、納期限の翌日から1カ月を過ぎるまでの期間は年率14・3%以内、それ以降は年率14・6%以内の「延滞金」を納めていただく必要があります。

今後も市税や保険料、使用料などの納期内納付にご協力ください。また便利で安心な銀行口座からの口座振替をご利用ください。

平成25年度 一般会計歳入決算額	
歳入 143億円	
市税	そのほか
27億7千万円	115億3千万円
19%	81%

市税は歳入全体の約19%を占めており、市が行う行政サービスのための重要な財源です

税務課

収納係

促状を送付し、納付を促して納期内に納めない人には督促状を送付し、納付を促して強化しています。

社会的信用を失うことにもなりかねません。

市税等の納付相談を

市税等の滞納に対しても、滞納処分だけではなく、国民健康保険税では病院での全額負担、介護保険料では介護サービスの利用制限、水道料では給水の中止など、様々な行政サービスの利用が制限されます。

須崎市では、滞納整理を強化しています。また、滞納することにより、社会的信用を失うことにもなりかねません。

税金のおはなし No.28

償却資産にかかる固定資産税のこと その④ 少額の減価償却資産

次の減価償却資産については、固定資産税の課税対象となりません。

- ①取得価額10万円未満の資産のうち一時に損金算入したもの
- ②取得価額20万円未満の資産のうち3年間で一括償却したもの

※青色申告をする中小企業者が租税特別措置法を適用して取得した30万円未満の減価償却資産は、固定資産税の課税対象。

償却資産について 税務課 資産税係 ☎42・1291

11月の納税・保険料

固定資産税4期 国民健康保険税5期 後期高齢者医療保険料5期

12月1日（月）までに納付してください。
また、便利な口座振替をご利用ください。



公売物件の外観

税務課 収納係

☎42・1291